

## 1.1 補修工数量総括表

(1式当り)

工種	項目	仕様	単位	数量	摘要
<b>上部工 (桁下面+橋面)</b>					
	ひびわれ注入工(上向き)	低粘度高流動エポキシ樹脂	m	5.80	IPH工法
	ひびわれ注入工(横向き)	低粘度高流動エポキシ樹脂	m	7.20	〃
	断面接合注入工(上向き)	剥離・欠損・斬鉄部 エポキシ樹脂	m <sup>2</sup>	0.025	IPH工法
	断面接合注入工(上向き)	鉄筋露出部 エポキシ樹脂	m <sup>2</sup>	0.745	〃
	断面接合注入工(横向き)	鉄筋露出部 エポキシ樹脂	m <sup>2</sup>	0.523	〃
	うき接合注入工(横向き)	うき部 エポキシ樹脂	m <sup>2</sup>	0.738	〃
	防錆材塗布工(上向き)	鉄筋露出部 防錆用 <sup>ホ</sup> リマセメント <sup>ホ</sup> -ースト	m <sup>2</sup>	0.745	〃
	防錆材塗布工(横向き)	鉄筋露出部 防錆用 <sup>ホ</sup> リマセメント <sup>ホ</sup> -ースト	m <sup>2</sup>	0.523	〃
	欠損部補修工(上向き)	鉄筋露出部 欠損部補修材(t=25mm)	m <sup>2</sup>	0.770	〃
	欠損部補修工(横向き)	鉄筋露出部 欠損部補修材(t=25mm)	m <sup>2</sup>	0.523	〃
	表面含浸工	けい酸ナトリウム系 ※1	m <sup>2</sup>	130.2	
※1：ストリングス剤+スーパーシールドを想定					
<b>下部工</b>					
	支承塗装工	常温亜鉛メッキ塗装 0.14m <sup>2</sup> /基	基	6	
<b>水切設置工</b>					
	水切設置工	ポリ塩化ビニール(後付け接着型)	m	25.1	
<b>排水工</b>					
	排水管取替工	VP φ75, L=1.2m×4	m	4.8	
	排水柵・目皿	FC250, 140×190×150H	組	4.0	
	取付金具左側	亜鉛メッキ仕様, 2.95kg/組	組	2.0	
	取付金具右側	亜鉛メッキ仕様, 3.14kg/組	組	2.0	
<b>防護柵補修工</b>					
	ガードレール	Gr-C-2B-4 (特注), 標準白塗装品	m	5.5	
	アンカー	M24×270 (N1, W1, SW1), HDZ35	本	12	
	削孔	φ32×200	箇所	12	
	樹脂アンカー	R-25SN	個	12	
	橋名板		枚	4	
	鉄筋探査	極小規模鉄筋探査 0.2×0.4×3箇所=0.24m <sup>2</sup>	箇所	3	



2.1 数量集計表

上部工 補修数量集計表

ひびわれ注工（IPH工法）

(m)

		A 1 - A 2			合 計
主桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	6.550			6.550
横桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.650			0.650
床版	上向き	5.800			5.800
	横向き	0.000			0.000
地覆	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
合計	上向き				5.800
	横向き				7.200

断面接合注工（IPH工法 剥離・欠損部・残鉄部）

(m<sup>2</sup>)

		A 1 - A 2			合 計
主桁	上向き	0.015			0.015
	横向き	0.000			0.000
横桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
床版	上向き	0.010			0.010
	横向き	0.000			0.000
地覆	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
合計	上向き				0.025
	横向き				0.000

断面接合注入工（IPH工法 鉄筋露出部） (m<sup>2</sup>)

		A 1 - A 2			合 計
主桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.450			0.450
横桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
床版	上向き	0.745			0.745
	横向き	0.000			0.000
地覆	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.073			0.073
	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
合計	上向き				0.745
	横向き				0.523

断面接合注入工（IPH工法 うき部） (m<sup>2</sup>)

		A 1 - A 2			合 計
主桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.728			0.728
横桁	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
床版	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
地覆	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.010			0.010
	上向き	0.000			0.000
	横向き	0.000			0.000
合計	上向き				0.000
	横向き				0.738

防錆材塗布 (鉄筋露出部)

上向き				0.745
横向き				0.523

欠損部補修 欠損深さ平均25mm

	剥離・欠損部・残鉄部	鉄筋露出部	合計
上向き	0.025	0.745	0.770
横向き	0.000	0.523	0.523

## 2.2 コンクリート補修工（図面参照）

### 桁下面補修数量

ひびわれ注工

#### 主桁：ひびわれ注工

損傷番号	部材名	部材番号	幅[mm] × 延長[mm]	延長(mm)	
				上向き	横向き
22	主桁	Mg0101	0.20 × 350		350
24	主桁	Mg0102	0.20 × 450		450
34	主桁	Mg0201	0.20 × 500		500
35	主桁	Mg0201	0.20 × 350		350
36	主桁	Mg0201	0.25 × 400		400
38	主桁	Mg0202	0.30 × 300		300
39	主桁	Mg0202	0.20 × 300		300
41	主桁	Mg0201	0.20 × 450		450
42	主桁	Mg0201	0.30 × 400		400
43	主桁	Mg0201	0.30 × 400		400
47	主桁	Mg0301	0.20 × 450		450
48	主桁	Mg0301	0.20 × 300		300
49	主桁	Mg0301	0.30 × 450		450
52	主桁	Mg0301	0.30 × 600		600
54	主桁	Mg0301	0.20 × 450		450
61	主桁	Mg0302	0.20 × 400		400
			6550	0	6550
ひびわれ集計			0.20 × 4000		
			0.25 × 400		
			0.30 × 2150		

#### 横桁：ひびわれ注工

損傷番号	部材名	部材番号	幅[mm] × 延長[mm]	延長(mm)	
				上向き	横向き
1	横桁	Cr0102	0.20 × 300		300
2	横桁	Cr0102	0.20 × 350		350
			650		650
ひびわれ集計			0.20 × 650		

床版：ひびわれ注入工

損傷番号	部材名	部材番号	幅 [mm] × 延長 [mm]	延長 (mm)	
				上向き	横向き
27	床版	Ds0201	0.30 × 1300	1300	
28	床版	Ds0201	0.20 × 200	200	
29	床版	Ds0201	0.20 × 700	700	
30	床版	Ds0201	0.20 × 800	800	
31	床版	Ds0201	0.25 × 1100	1100	
32	床版	Ds0201	0.20 × 500	500	
33	床版	Ds0202	0.20 × 900	900	
44	床版	Ds0301	0.15 × 600		
45	床版	Ds0301	0.10 × 650		
69	床版	Ds0401	0.20 × 300	300	
			7050	5800	0
ひびわれ集計			0.20 × 3400		
			0.25 × 1100		
			0.30 × 1300		

断面修復工

床版：断面修復工（剝離部）								
損傷番号	部材名	部材番号	寸法 [m]			箇所	面積 (m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
1	床版	Ds0101	0.10	×	0.10	1	0.0100	
合計			—				0.0100	0.0000
主桁：断面修復工（残鉄部）								
損傷番号	部材名	部材番号	寸法 [m]			箇所	面積 (m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
55	主桁	Mg0301	0.10	×	0.15	1	0.0150	
合計			—				0.0150	0.0000

断面修復工

地覆：断面修復工（鉄筋露出部）

損傷番号	部材名	部材番号	寸法[m]			箇所	面積(m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
4	地覆	Fg0101	0.10	×	0.10	2		0.0200
12	地覆	Fg0101	0.10	×	0.10	1		0.0100
13	地覆	Fg0101	0.15	×	0.15	1		0.0225
15	地覆	Fg0101	0.10	×	0.10	1		0.0100
65	地覆	Fg0201	0.10	×	0.10	1		0.0100
合計			—				0.0000	0.0725

主桁：断面修復工（鉄筋露出部）

損傷番号	部材名	部材番号	寸法[m]			箇所	面積(m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
20	主桁	Mg0101	0.30	×	0.70	1		0.2100
23	主桁	Mg0101	0.10	×	0.10	1		0.0100
26	主桁	Mg0102	0.10	×	0.10	1		0.0100
37	主桁	Mg0201	0.10	×	0.10	1		0.0100
40	主桁	Mg0202	0.60	×	0.25	1		0.1500
60	主桁	Mg0302	0.15	×	0.25	1		0.0375
62	主桁	Mg0302	0.15	×	0.15	1		0.0225
合計			—				0.0000	0.4500

床版：断面修復工（鉄筋露出部）

損傷番号	部材名	部材番号	寸法[m]			箇所	面積(m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
3	床版	Ds0101	0.20	×	0.10	1	0.0200	
5	床版	Ds0101	0.10	×	0.10	2	0.0200	
6	床版	Ds0101	0.15	×	0.15	2	0.0450	
7	床版	Ds0101	0.20	×	0.20	1	0.0400	
8	床版	Ds0101	0.50	×	0.30	1	0.1500	
9	床版	Ds0101	0.20	×	0.30	1	0.0600	
10	床版	Ds0101	0.20	×	0.10	1	0.0200	
11	床版	Ds0101	0.10	×	0.10	8	0.0800	
14	床版	Ds0101	0.10	×	0.10	2	0.0200	
17	床版	Ds0101	0.15	×	0.15	1	0.0225	
63	床版	Ds0401	0.55	×	0.25	1	0.1375	
66	床版	Ds0401	0.30	×	0.30	1	0.0900	
67	床版	Ds0401	0.20	×	0.10	2	0.0400	
合計			—				0.7450	0.0000

断面修復工

地覆：断面修復工（うき部）								
損傷番号	部材名	部材番号	寸法[m]			箇所	面積 (m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
18	地覆	Fg0101	0.10	×	0.10	1		0.0100
合計			—				0.0000	0.0100

主桁：断面修復工（うき部）								
損傷番号	部材名	部材番号	寸法[m]			箇所	面積 (m <sup>2</sup> )	
							上向き	横向き
21	主桁	Mg0101	0.60	×	0.20	1		0.1200
25	主桁	Mg0102	0.40	×	0.15	1		0.0600
46	主桁	Mg0301	0.25	×	0.15	1		0.0375
50	主桁	Mg0302	0.70	×	0.20	1		0.1400
51	主桁	Mg0301	0.50	×	0.15	1		0.0750
53	主桁	Mg0301	0.10	×	0.25	1		0.0250
56	主桁	Mg0302	0.60	×	0.20	1		0.1200
57	主桁	Mg0302	0.50	×	0.20	1		0.1000
58	主桁	Mg0302	0.20	×	0.20	1		0.0400
59	主桁	Mg0302	0.10	×	0.10	1		0.0100
合計			—				0.0000	0.7275

表面含浸工

表面含浸工 面積集計表						
部材	箇所	幅	延長	箇所数	(m <sup>2</sup> )	備考
		W	L	N	W*L*N	
主桁	下面	0.35	12.56	3	13.19	
	控除部	0.35	0.907	6	-1.90	橋座部
	側面	0.70	12.56	6	52.75	
	控除部	0.60	0.34	12	-2.45	横桁部
床版	張出床版	0.652	12.56	1	8.19	
	張出床版	0.702	12.56	1	8.82	
	中間床版	1.064	12.56	2	26.73	
	控除部	1.064	0.34	6	-2.17	横桁部
地覆	側面	0.35	12.56	2	8.79	
	上面	0.25	12.56	2	6.28	
	路面側	0.15	12.56	2	3.77	
横桁	下面	0.30	1.19	6	2.14	
	側面	0.65	1.19	8	6.19	
	控除部	0.198	0.05	8	-0.08	床版テーパー部
合計					130.24	

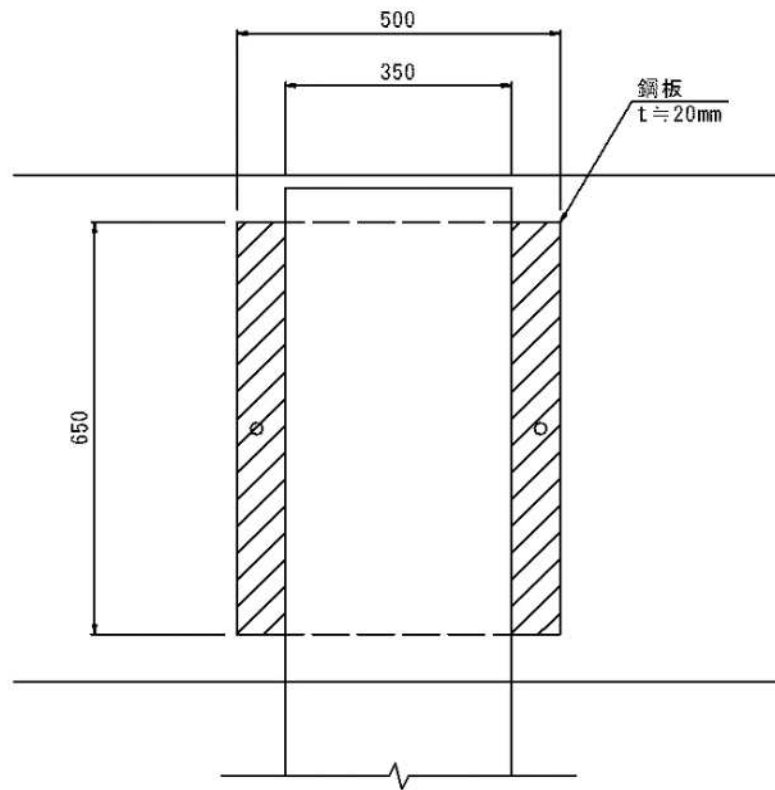


2.3 支承塗装工 (図面参照)

## 支承塗装工

S=1:10

N= 6 箇所



### 塗装仕様

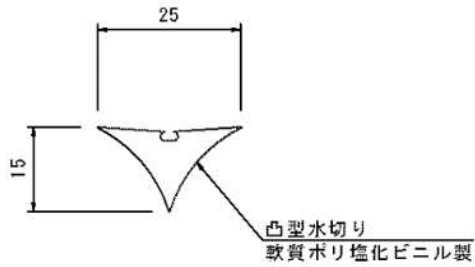
下地処理 : ブラシで落とせる程度の錆および汚れを除去  
塗装 : 常温亜鉛メッキ塗装 (乾燥膜厚80 $\mu$ m以上)

塗装面積 (1支承当たり)

$$A = (0.50 - 0.35) \times 0.65 \\ + ((0.65 + 0.50) \times 2 - 0.35) \times 0.02 = 0.14\text{m}^2$$

## 2.4 水切設置工（図面参照）

水切り工                      ポリ塩化ビニール(後付け接着型)



### 施工手順

- ① 桁下の凸型水切り設置箇所を清掃する
- ② 凸型水切りに専用接着剤を塗布
- ③ 凸型水切りを押し付けて取り付ける

### 注 記

1. 水切り凸型水切りが附着しやすいように、接着面の清掃は確実に実施すること。

## 水切設置工

(1橋当り)

項目	仕様・規格	計算式	数量
水切設置工	凸型水切り	$12.56 \times 2 = 25.12$	25.1 m

2.5 排水工 (図面参照)

排水工数量表 (1橋当り)

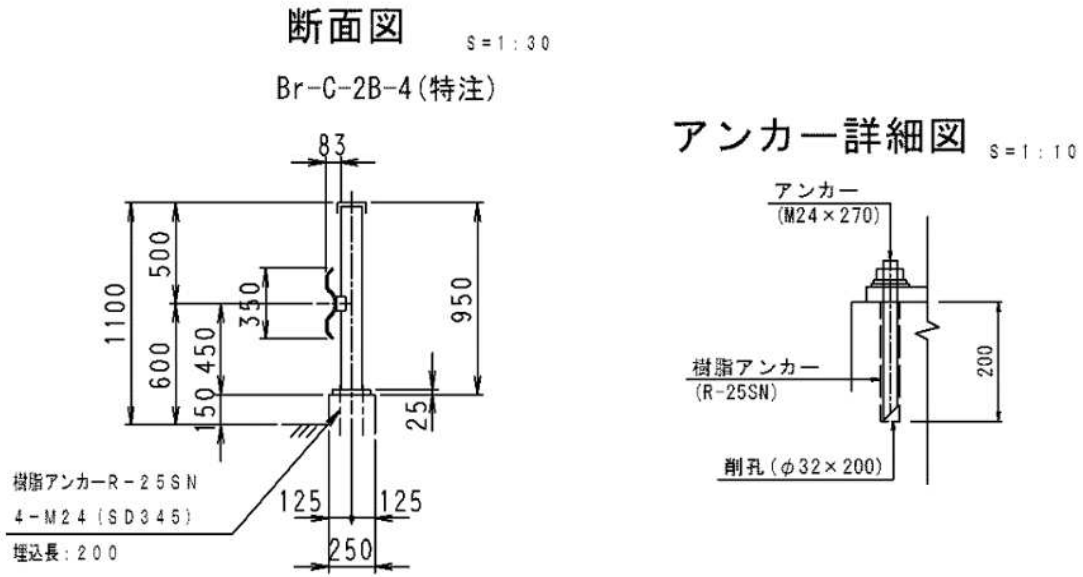
品名	仕様・規格	計算式	単位	数量	摘要
排水管取管工	VP75 直管 L=1.200m N=4本	L=1.200×4=4.800	m	4.8	
排水柵・目皿	F0250, 140x190x150		箇所	4	
取付金具左側	亜鉛メッキ仕様 2.95kg/組		組	2	重量は取付金具材料表より
取付金具右側	亜鉛メッキ仕様 3.14kg/組		組	2	重量は取付金具材料表より

取付金具材料表

品名	形状寸法	単位	左側数量	右側数量	摘要
排水工 N=4箇所 (1組当り)					
鋼板	PL-80x200x6	kg	0.75	0.75	HDZ45以上
	PL-80x276x6	kg	1.04		HDZ45以上
	PL-80x326x6	kg		1.23	HDZ45以上
	PL-80x413x4.5	kg	1.16	1.16	HDZ45以上
取付ボルト	M12x40	組	2	2	HDZ35以上
ホールインアンカー	M12x30	組	2	2	HDZ35以上
			2.95 kg	3.14 kg	

※取付金具は亜鉛メッキ処理を施す。

2.6 防護柵補修工 (図面参照)



防護柵工数量集計表

名称	規格	数量	単位	摘要
ガードレール	Br-C-2B-4(特注)	5.5	m	標準白塗装品
アンカー	M24×270 (N1, W1, SW1)	12	本	HDZ35
削孔	φ32×200	12	箇所	
樹脂アンカー	R-25SN	12	個	
橋名板		4	枚	
鉄筋探査工	極小規模鉄筋探査工	3	箇所	

2.7 撤去工 (図面参照)

撤去工数量集計表

(1橋当り)

名 称	仕様・規格	単 位	数 量	備 考
ガードレール	H=0.81m	m	5.5	
		kg	98.5	5.5 × 17.9kg/m(推定)=98.5kg
ガス切断	角支柱100×100	箇所	3	

2.8 仮設工 (図面参照)

足場工数量表

(1橋当り)

項 目	仕 様	数 式	数 値	単 位	備 考
吊足場 + 朝顔	TYPE A1 (h<1.5)	4.50 × 10.80	48.6	m <sup>2</sup>	
シート張防護工			48.6	m <sup>2</sup>	